

施策名：ICT等を活用した多言語対応等による観光地の「まちあるき」の満足度向上

国土交通省観光庁外客受入担当参事官室
03-5253-8972 okada-t2vt@milit.go.jp

分野

サービス産業分野等での未来技術の活用

総合戦略該当箇所

横2-1-(2)-v

予算額

令和3年度当初一般会計
1,037百万円の内数

特徴・ポイント

- ✓ 訪日外国人旅行者の来訪が特に多い、又はその見込みがある観光地として観光庁が指定する市区町村が対象
- ✓ まちなかにおける面的な取組として、各補助対象事業について計画区域内において取組を実施する

目的

「明日の日本を支える観光ビジョン」（平成 28 年 3 月 30 日明日の日本を支える観光ビジョン構想会議決定）における目標の実現に向け、まちなかにおける面的な取組や、これらと一体的に行う外国人観光案内所等の機能強化等を集中的に支援することで「まちあるき」の満足度の向上を目指す。

概要

ICTも活用して、多言語案内標識や無料エリアWi-Fiの整備、域内の小売・飲食店を挙げたキャッシュレス決済対応、スマートごみ箱の整備、混雑対策の推進等のまちなかにおける面的な「まるごとインバウンド対応」や、これらと一体的に行う外国人観光案内所や「道の駅」等の機能強化等を集中的に支援する。あわせて、観光地の災害等の非常時の対応能力の強化を図る。

詳細

A ■ まちなかの周辺機能の強化（まるごとインバウンド対応）

- 多言語表示の充実・改善
- エリア無料Wi-Fiの整備
- 二次元コードも活用した多言語観光案内の標識の一体的整備
- 観光スポットの掲示物・HP等の多言語化
- 無料公衆無線LAN環境の整備
- ワークーション環境の整備（拡充）
- 飲食店、小売店等も含めた地域における多言語対応、先進的決済環境の整備
- 多言語翻訳システム機器の整備
- 多言語翻訳用タブレット端末の整備
- メニューのオンライン化（拡充）
- 先進的な決済環境の整備
- 免税店電子化対応環境の整備等（拡充）
- トイレの洋式便器の整備及び清潔等機能向上
- 観光スポットの段差の解消、ゴミ対策推進（拡充）
- 混雑対策の推進（拡充）
- 洋式便器の整備及び高潔等機能向上（光触媒タイルの活用等）

地域の観光スポットに基づいた散策エリアと一体的整備イメージ



B ■ 観光地のゲートウェイとしての外国人観光案内所等の機能の強化

- 情報発信機能の強化
- デジタルサイネージの整備
- VR機器の整備
- 多言語音声ガイドの整備
- AI・チャットBotの整備
- オンラインコンテンツの整備（拡充）等
- 訪日外国人旅行者への対応力の強化
- 無料公衆無線LAN環境の整備
- 多言語翻訳システム機器の整備
- 多言語案内用タブレット端末の整備
- 免税対応端末、手ぶら観光等
- 外国人観光案内所等の情報提供基盤の強化
- 地域におけるコア消費促進のための環境整備等
- 非常時情報発信機能の整備
- デジタルサイネージを活用した災害時情報発信機能の整備

実施要件
・Aを1つ以上実施した場合、Bの事業も整備可能
・Cについては、メニュー単独での整備も可能

■ 「道の駅」インバウンド対応拠点化整備事業

- 外国人観光案内所の整備・改良等
- 多言語翻訳システム機器等の整備
- 多言語翻訳用タブレット端末の整備
- 洋式便器の整備及び清潔等機能向上
- 先進的な決済環境の整備
- HP・コンテンツ作成
- 段差の解消
- おむつ交換台の整備
- 免税店電子化対応環境の整備
- 案内放送の多言語化
- 掲示物等の多言語化
- 授乳室の整備（拡充）

事業主体

- (1) 地方公共団体（港務局を含む。)
- (2) 民間事業者（公共交通事業者等を含む。)
- (3) 航空旅客ターミナル施設を設置し、又は管理する者
- (4) 協議会等

補助率

2分の1

※上限なし

地域要件

以下を含む、訪日外国人旅行者の来訪が特に多い、又はその見込みがある観光地として観光庁が指定するもの

- 訪日外国人旅行者の評価が既に高い観光地
- 重要な文化財や国立公園が所在する地域
- 国際的なイベント・会議の開催等により、訪日外国人旅行者の来訪が多く見込まれる観光地

資金の流れ



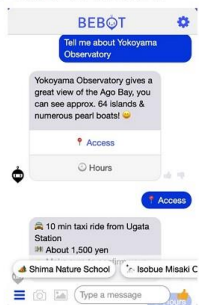
地方公共団体の活用事例

(一社) 志摩市観光協会 AIチャットBot



応答内容例

▼観光スポット案内



▼地元の名店案内



AIチャットBotの利用方法

- ①志摩市観光協会WEBサイトにアクセス
- ②多言語ページを選択する
- ③チャットアイコンが起動する

鹿児島県入来麓観光案内所「oh!サムライナビ」 (音声ガイド機器貸出型)

30カ所以上の入来麓武家屋敷群にある屋敷や文化財にまつわる情報を発信



音声ガイドの視聴方法

- ①観光案内所で音声ガイド端末をレンタル
- ②GPS機能により散策中にスポットごとに音声ガイドが再生される

利用者の声

- ・事前情報がなくても武家屋敷の歴史を楽しめる
- ・一人散策には音声ガイドがあって良かった